

じゃこ天で「じゃく点」克服

宇和島の業者
合格願い寄贈



じゃこ天食べて「じゃく点」克服を！。宇和島市三間町中野中の安岡蒲鉾が9月下旬から市内の中学校と

高校の3年生計約400人に、学業成就の祈り（きとつ）を受けたじゃこ天と、同社オリジナルキャラクター「じゃく天君」のノートやステッカーを贈っている。発音が似ていることに着目し、知恵を授けらるゝとされる「文殊菩薩（ぼさつ）坐像」がまつられていた地元の妙光寺の協力で昨年から実施している。初日の9月25日は安岡弘和取締役（44）が、じゃこ天

とノートを寺に持ち込み祈願。三間中学校を訪れ「栄養価の高いじゃこ天を食べて元気に受験を乗り切ってください」と3年生49人を激励し、代表生徒4人に手渡した。受け取った木口愛壱さん（14）は「じゃこ天が好きなのでうれし。苦手な社会を克服します」と意気込んでいた。同社によると、祈禱を受けたじゃこ天は、2月上旬まで市内のスーパ―などでも購入できる。

（木俣寛太）

学業成就を願う三間中の3年生に贈呈されたじゃこ天とオリジナルノート